

京都府

Report 京都府支部大会を開催



2023年11月23日(木/祝)に亀岡市にてzoomを用いたハイブリッド形式の支部大会(ハムの集い)を開催しました。この1年間の活動報告と今後の事業計画等の説明、その後に八重洲無線(株)から「C4FM・WIRES-Xって何?」、JA5SUD 森田会長から「JARLの今後に向けて」と題した講演をしていただきました。

多くの参加をいただきありがとうございました。

奈良県

奈良 ARDF 練習会

※日程がいつもと違ってきます。ご注意ください。

会員や青少年の皆さん、ぜひお誘い合わせのうえ多数の参加をお待ちしています。

日時 5月11日(土) 小雨決行

受付 12:30~12:45 ※事前申込み不要。当日、直接会場へお越しください

集合 生駒山麓公園 ふれあいセンター2F 多目的研修室 ○近鉄「生駒駅」からバス20分

周波数 3.5MHz (スプリント競技形式)

参加費 無料

準備物 受信機を持参。必要に応じて飲み物や救急薬品等
内容 ○発振器を用意しますので電波方向探知の腕慣らしをしたい方はどんどん参加してください ○練習会ですので、初心者には探索方法の指導もします

参考 会場へのアクセスは車や徒歩も可能 ※詳細は公園のHPを確認

担当 奈良育英学園情報技術部・アマチュア無線若草山クラブ

問合せ JR3BKH 中田雅之(jr3bkh@jarl.com)

開催の詳細は、支部HP (<http://www.jarl.com/nara>)に掲載

和歌山県

春季和歌山ハムベンション

日時 5月19日(日) 13:00~17:00

場所 和歌山市 水軒鉄鋼団地北西角駐車場

内容 ハム向けのフリーマーケットを開催。出店希望者は事前の連絡は不要

問合せ先 JR3KUF 池上和彦 〒641-0062 和歌山市雑賀崎6-48 [Eメール] jr3kuf@jarl.com

アンテナ製作講習会

日時 6月9日(日) 13:00~17:00

場所 和歌山市河北コミュニティセンター 〒640-8464
和歌山市市小路192番地の3

内容 FOXハンティング用ATT付き430MHz八木アンテナの製作

申込締切 5月19日まで

問合せ・申込み先 JR3KUF 池上和彦 〒641-0062 和歌山県和歌山市雑賀崎6-48 [Eメール] jr3kuf@jarl.com

モービルFOXハンティング

アンテナ製作講習会翌週の6月16日(日)13:00~17:00に「モービルFOXハンティング」の開催を予定しています。アンテナ製作講習会で作成したアンテナで実戦ハンティングの練習をおこないます。

1位から3位まで表彰状と記念品を差し上げます。事前申込みは不要。アンテナ製作講習会およびモービルFOXハンティングの詳細については支部HP (<https://www.jarl.com/wakayama/>)参照

Report 支部大会を開催



2月4日(日)、和歌山県日高郡印南町 印南町公民館にて支部大会を開催しました。和歌山県内外より52名の参加をいただきました。活発な質疑応答とお楽しみ抽選会で最後まで盛り上がりました。また、皆さんのご厚意でお預かりした令和6年能登半島地震義援金15,035円はテレビ和歌山を通じて日赤へ預託しました。

4エリア

中国地方

岡山県

Report 令和5年度岡山県・新見市総合防災訓練開催



岡山県支部は、2023年11月19日(日)に真庭非常無線通信協議会の協力を得て、総合防災訓練に参加しました。訓練では、孤立集落を想定した情報収集を実施しました。

Report 第9回電子工作教室開催



岡山県支部は2024年1月14日(日)、倉敷科学センターと共同で、小学4～6年生を対象に電子工作教室を開催しました。教室では参加した12人全員がAMラジオを完成させ、放送を受信することができました。また、青少年にアマチュア無線の魅力を知っていただけるよう、わかり易く解説もおこないました。

支部HP <https://www.jarl.com/okayama/>

Report 令和5年度技術講習会開催



岡山県支部は、2024年2月18日(日)にライフパーク倉敷(倉敷市古新田940)で「FT8実践講座」を開催しました。近年のアマチュア無線運用のトレンドでもあることから、40名の方の参加をいただき、盛大な勉強会となりました。

島根県

第44回島根対全日本コンテスト

日時 6月23日(日)9:00～16:00 ※部門別時間帯に注意

参加資格 日本国内で運用するすべてのアマチュア局
 使用周波数・運用時刻 各部門スタート・エンド時刻、コンテスト使用周波数帯の逸脱に注意 ○V・UHF部門:50/144/430MHz帯9:00～16:00 ○HF-H部門:21/28MHz帯11:00～14:00 ○HF-L部門:7MHz帯13:00～16:00 ※JARLコンテスト使用周波数帯参照。使用モードはCW/SSB/FM

部門 ○県内局:島根県内に常置場所を有し、島根県内で運用して参加する局 ※常置場所が島根県外にある局は、県内への移動運用でも県内局にはならない ※「JARL正会員」で「島根県内に居住し島根県支部名簿に登録されている局」は県内局 ○県外局:島根県外で運用し参加する全ての局

部門・コードナンバー AJD(島根県内局のみ)、HF帯(マルチバンド7/21/28MHz帯)で交信した局によりAJDを完成する

	名称	コードナンバー	
		県内局	県外局
個人局	V・UHF部門(50/144/430MHz帯)	1A	2A
	HF-H部門(21/28MHz帯)	1B	2B
	HF-L部門(7MHz帯)	1C	2C
	AJD部門	1D	
社団局	V・UHF部門(50/144/430MHz帯)	1E	2E
	HF-H部門(21/28MHz帯)	1F	2F
	HF-L部門(7MHz帯)	1G	2G
	AJD部門	1H	

呼出 ○県内局 電話「CQオールジャパン」 電信「CQ AJ TEST」 ○県外局 電話「CQ島根」 電信「CQ SN TEST」

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市郡ナンバー
 ○県外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー

得点 [県内局]○HF部門(7/21/28MHz帯):日本国内(島根県内を含む)との完全な交信を1点 ※県内の移動運用局(HF部門のみ)は「移動得点1,000点」を加算 ※自局設置場所以外の市郡で既設無線設備、既設電源を使用しないこと ○V・UHF部門:日本国内(島根県内を含む)との完全な交信を1点 [県外局]島根県内の局との完全な交信を1点

マルチプライヤー [県内局]○HF部門(7/21/28MHz帯):各バンドで交信した異なる都府県支庁の数(島根県内局は市郡の数) ○V・UHF部門:各バンドで交信した異なる都府県支庁および島根県の市郡の数 [県外局]各バンドで交信した異なる島根県の市郡の数

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用地点の変更 ○同一バンド内における2波以上の同時発射 ○複数地点からの運用

失格事項 JARLコンテスト規定に準じる ※10分間ルールは適用しない

表彰 各部門の総得点順(AJD部門は完成時刻順)に、書類提出局の20%以内でかつ最大3位まで(5局以下の場合には1位のみ) ※表彰式「2024ハムの集いin島根」(R6/9/8)で

書類提出 ○JARL制定のサマリー・ログを使用し、部門別に所定の事項を記入して提出 ○AJD部門は別のサマリー・ログを使用し、時刻順に10局をログに記入し得点欄に完成時刻を記入 ※県内局の移動運用地は、市町村・地区名まで詳細に記入(必須)

提出先 JARL島根県支部コンテスト委員長宛 〒699-0905 島根県出雲市多伎町奥田儀347 内藤建徳方 [tel/fax] 0853-86-2514 コンテストログ在中と記載 ※提出書類と一緒にQSLカードを受付

締切 7月21日(日)当日消印有効
 ※コンテスト前には、支部HPをご覧ください

山口県

**2024年第23回おいでませ
 オール山口コンテスト**

昨年に引き続き、4エリア各県支部の協力を得て、コンテストの規模を4エリア対全国にします ※このコンテストは昨年までの「オール山口コンテスト」の名称を変更

日時 [HF部門]○5月11日(土)18:00～24:00 ○5月12日(日)6:00～15:00 [V/U部門,SHF部門]

お知らせ JARLでは原稿入稿のガイドラインを設けています。誌面の都合により、支部やクラブなどのインターネットによる情報でご協力をお願いしております。

○5月18日(土)18:00~24:00 ○5月19日(日)6:00~15:00

参加資格 国内アマチュア局・SWL

交信相手 ○山口県内局(山口県内より運用する局):日本全国の局との交信が有効 ○中国地方局(山口県を除く4エリアより運用する局):日本全国の局との交信が有効 ○エリア外局(4エリア以外で運用する局):4エリアの局との交信が有効

使用周波数 全アマチュアバンド(3.8/10/18/24MHz帯を除く) ※1.9~430MHz帯はJARLコンテスト使用周波数帯による ※1200MHz以上の周波数帯は総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区分」による

参加種目・部門 ○2種目以上(例:HF電話とHF電信)の参加を認める ※同一の交信内容を2種目以上に重複して提出はできない ○HF:1.9~28MHz帯 ○V/UHF:50MHz帯~430MHz帯 電信・電話 ○SHF:1200MHz以上 電信・電話 ○OM部門・マルチオペ部門・SWL部門はHF~SHF帯 電話・電信の1種目 ○シングルオペはコンテスト中の運用に関わる全てのことを一人でこなした場合 ※それ以外はマルチオペ ○マルチオペは全オペレーター、運用補助者等のコールサイン(または氏名)をサマリーシート意見欄に記入 ○OM部門:2024年5月31日以前に70歳以上の男女。年齢、生年月日をサマリーシート意見欄に記入 ○ニューカマー局(2023年5月31日以降に初めて開局した局):局免許年月日をサマリーシートの意見欄に記入 ○ジュニア局(2024年5月31日に18歳以下の局):年齢、生年月日をサマリーシート意見欄に記入 ※ニューカマー局、ジュニア局は、今後の活躍を期待して表彰 ※コンテスト期間内の運用地の変更は自由 ※最初に運用した県と同一県 ※移動に伴う事故については当支部は一切責任を負わない

参加種目	山口県内局		中国地方局		エリア外局	
	電話部門	電信部門	電話部門	電信部門	電話部門	電信部門
HF	YHF	YHC	4HF	4HC	GHF	GHC
V/UHF	YVU		4VU		GVU	
SHF	YS		4S		GS	
OM	YO		4O		GO	
マルチオペ	YM		4M		GM	
SWL	4SWL		GSWL			

呼出 ○電話「CQ 山口コンテスト」 ○電信「CQ YG TEST」
コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市町番号
○中国地方局:RS(T)+JARL制定市郡区番号
○エリア外局:RS(T)+JARL制定都府支庁県番号

得点 ○山口県内局との交信:1交信につき2点 ○中国地方局・エリア外局との交信:1交信につき1点 ○運用地変更による重複交信は認めない ○HF部門以外は、同一バンド内の電話と電信での重複交信(受信)を認める ※SWLは山口県内局・中国地方局の受信が有効。山口県内局受信:2点、中国地方局受信:1点
マルチプレイヤー 各バンドで得た都府県支庁、中国地方市郡区、山口県内の市町の数 ※同一バンド内で電話と電信で交信(受信)してもマルチはどちらか1つのみ有効 ※SWLは各バンドで得た山口県内市町、中国地方市郡区数

総得点 各バンドの得点合計×各バンドのマルチプレイヤーの合計

書類提出 ○JARL制定のサマリーシート+ログシート、または同一様式

電子ログ ○JARL主催コンテスト形式に限る ○JARLの電子ログシートはRL.0で提出。メールの件名:自局のコールサインと参加部門 例)JA4○×△ YVU ○電子ログ提出局に受付の返信 ※10日経過しても返信がない場合下記問合せ先までEメールまたは電話で申出

紙ログ バンド別にまとめる

提出締切日 6月1日(土) 当日消印有効 ※6月下旬までログ受付局のコールサインを支部HPに随時掲載

提出先 ○〒741-0083 岩国市御庄1776-1 末廣則夫方
オール山口コンテスト事務局 ○電子ログ:
ja4jcc.4@gmail.com

問合せ先 Eメール:ja4jcc.4@gmail.com ☎0838-22-6467 坪井芳則方

その他詳細は支部HP参照

5エリア

四国地方

地方本部

四国地方ARDF競技大会

日時 5月12日(日)(予定)

場所 徳島県内

※詳細は四国地方本部または徳島県支部のHPでお知らせ

香川県

モールスで遊ぼう(初級)

初心者のためのモールス(CW)講習会

支部では、本年5月19日(日)より5回にわたって、モールスおよびモールス交信の基礎を習得しようとする方を対象に講習会を実施する予定です。

○アマチュア無線の免許をお持ちでない方、実際にモールス交信の経験のない方 ○無線機を持って、小笠原諸島や海外(グアム・サイパン等)から電波を出してみたい方 ○モールス(CW)の不思議に魅力を感じる方
奮って参加をお願いします

[参加概要]

申込方法 支部HP

参加人数 15名程度(先着順)

講習会場・日程 支部HPで確認

講習会費 無料

徳島県

研修会

HQSLの座談会

HQSLの基本設定やカード登録など、基本的な使い方の話し合いをします。ご自身のノートパソコンを持ち込んで参加すると分かりやすいと思います。

日時 6月9日(日) ※詳細は未定

場所 未定

定員 会場の定員内

会費 無料

申込方法 支部HP上で募集

問合せ メールで受付 ※MLは使用しないでください

アマチュア無線初心者勉強会

アマチュア無線の交信の仕方や設備について説明する勉強会です。いろいろな質問にもお答えします。

日時 6月30日(日) 13:00～16:30(予定)

場所 未定 ※HPでお知らせ

定員 およそ20名

会費 無料

アマチュア無線実践勉強会

例年、好評をいただいている移動運用の実演運用です。会員や当日に入会申込みをされた方は運用できます ※徳島県支部の行事のときに入会手続きをされると特典があります

日時 7月28日(日) 9:00～13:00(予定)

場所 未定 ※HPでお知らせ

定員 30名

会費 無料

申込方法 支部HP上で募集

問合せ メールで受付

注意

支部主催の研修会は新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、特に室内ではマスクの着用等をお願いすることがあります。協力できない方は参加をお断りすることがあります。会場の使用状況により変更や中止をする場合があります。必ず支部HPで確認してください。徳島県外からの参加も原則、受け付けています。

支部HP <https://www.jarl.com/tokushima/>

Eメール: jarl@sky.plala.or.jp



何でも座談会

まだ開局していない初心者の方からベテランの方までテーマを決めて気楽な話し合いをします。この座談会では非会員の方の参加も歓迎しています。Zoomでおこないますので支部までメールで問合せください。

日時 毎月第2土曜日 20:00からの予定 ※開催日が変わることもありますのでHPをご覧ください

場所 Zoom ※詳細は支部HP参照

定員 50名以下

会費 無料

申込方法 支部HPでお知らせ。事前にメールで申込み。

会議IDとパスコードを配布 [Eメール] jarl@sky.plala.or.jp

愛媛県

愛媛マラソンコンテスト集計確認

令和6年5月上旬 担当者打合せ

ARDF B級審判員講習会

日時 6月2日(日) 10:00～

場所 松前町総合文化センター 3F 視聴覚室予定

令和7年度に愛媛県開催のARDF四国大会へ向けて運営を担う方の養成を目的に開催します

愛媛県支部役員、クラブ代表者会議

日時 6月2日(日) ※ARDF講習会終了後開催

場所 松前町総合文化センター 3F 視聴覚室

支部報発行について

記事、コラムを募集します。愛媛県支部長 渡部理教宛送付 [Eメール] ja5xpd@jarl.com

愛媛オレンジアワード発行状況

発行No85: JK8HXB 86: JI5MTS 87: JH3QED

高知県

支部役員・クラブ代表者会議

場所 いの町天王 県立青少年の家 第一研修室

日時 4月14日(日) 13:30～16:00

内容 令和6年度の行事予定、予算案確認、その他議題(記念局の実施の検討等)

日時 7月21日(日) 13:00～16:00

内容 行事实施状況の説明、今後の行事予定の確認等、予算執行状況報告

高知県総合防災訓練

高知県支部は総合防災訓練会場と地域防災フェスティバル会場の両方に参加します。総合防災訓練では、災害により通信手段が途絶えたとして各市町村より高知県への救助要請等の通信文をアマチュア無線によりおこないます。

また、地域防災フェスティバル会場ではパネル展示、パンフレット配布、来場者にアマチュア無線の体験局等実施します。

日時 5月26日(日)

○高知県総合防災訓練 11:30～15:00 ○地域防災フェスティバル 10:00～15:00

場所 高知県香南市 高知職業能力開発短期大学内(ポリテックカレッジ高知)

高知県ハムの集い(高知県支部大会)

四国総合通信局の講演、メーカー、ジャンク市等の参加も予定で、恒例の景品抽選会も実施します。

日時 6月9日(日) 10:00～16:00

場所 高知県地産センター(小ホール1F&第一研修室 2F)

親子科学工作教室打合せ会

親子科学教室の担当者の打合せ会、本年度は430MHz帯の段ボールアンテナを製作してアマチュア無線で通信体験、人工衛星からの電波を各自が製作したアンテナで受信する、指導者の養成。

日時 6月16日(日) 13:00～16:30

場所 南国海洋堂サポートセンター2F 会議室

南極昭和基地との交信、アマチュア無線特別局の運用

※小中高生体験局

子供達に南極昭和基地との交信、国内の無線家とのアマチュア無線で交信体験をおこない、アマチュア無線従事者免許証がなくてもアマチュア無線ができることで無線にふれて、理解をしてもらう。事前の予約は必要なし、現地に親子で来ていただければ参加できます。

なお、南極昭和基地と交信出来るとは限りません。

日時 6月23日(日) 13:00～16:00

場所 オーテピア 5F 高知みらい科学館 実験室

アマチュア無線特別局の運用

※小中高生体験局

アマチュア無線で交信体験をおこない、アマチュア無線従事者免許証がなくてもアマチュア無線ができることで無線にふれて、理解をしてしてもらおう。事前の予約は必要なし、現地に親子で来ていただければ参加できます。

日時 7月7日(日) 13:00~16:00

場所 オーテピア 5F 高知みらい科学館 実験室

親子科学工作教室

本年度は430MHz帯の段ボールアンテナを製作してアマチュア無線で通信体験、人工衛星からの電波を各自が製作したアンテナで受信する。

※参加申込は高知みらい科学館の広報誌の方法による

日時 7月28日(日) 13:00~16:00

場所 オーテピア 5F 高知みらい科学館 実験室

6エリア

九州地方

長崎県

登録クラブ代表者・支部役員・ 監査指導委員等合同会議

日時 4月21日(日) 10:00~12:00

場所 諫早市つくば倶楽部 諫早市津久葉町

内容 ○長崎県支部令和5年度事業報告・令和6年度事業計画・令和5年度監査指導報告 ○長崎県赤十字無線奉仕団令和5年度事業報告・令和6年度事業計画 ※県支部へのご意見やご要望がありましたら遠慮なく最寄りの支部役員や当日の参加者または支部長(ja6eim@jarl.com)まで

総合防災訓練

今年度も下記のとおり総合防災訓練が計画されており例年長崎県支部は長崎県赤十字無線奉仕団とともに参加していますので多くの局の参加をお願いします

各訓練会場での参加または自局での訓練電報の受信応答SSTV映像の受信報告等の協力をいただける局は支部ja6eim@jarl.comまで連絡願います

[諫早市総合防災訓練]

実施日時 5月12日(日) 09:00~12:00

訓練予定地 諫早市八天町光江橋下流本明川河川敷

[長崎県総合防災訓練]

実施日時 5月25日(土) 09:00~12:00

訓練予定地 長崎市県庁敷地

熊本県

熊本県支部ハムの集い

日時 7月7日(日) 10:00~15:00

会場 フードバル熊本 多目的室

詳細は支部HPをご覧ください

大分県

大分県支部役員会・はむ寺子屋

第59回を5月19日(日)、第60回を7月21日(日)に開催します。

詳細は支部Webサイトをご覧ください

第22回大分コンテスト

開催日 6月8日(土)~9日(日)

詳細は支部Webサイト(<https://www.jarl.com/oita/>)をご覧ください

宮崎県

第48回宮崎コンテスト

[変更点] 県人局部門とマルチオペ種目を追加

※紙面の都合で規約の一部省略。支部HP参照

開催日時 6月1日(土) 18:00~6月2日(日) 18:00 (JST)

参加資格 日本国内のアマチュア局

使用周波数帯 1.9/3.5/7/14/21/28/50/144/430MHz帯

※JARL主催コンテスト使用周波数帯を使用

参加部門・種目 ○県内局部門：宮崎県内で運用する局 ○県外局部門：宮崎県外で運用する局で県人局以外 ○県人局部門：過去に1年以上宮崎県内に居住経験がある等宮崎県にゆかりのある局で、県外で運用する局 注1) シングルバンドは、電信のみ、電話のみの区別をおこなわない 注2) オールバンドは、2バンド以上の周波数帯を使用 注3) ニューカマーは、初めて局を開設した個人局であって、局免許年月日が開催の3年前の同日以降に免許された局とし、オールバンドまたはシングルバンドの区分はしない

種目	コードナンバー	
	県内局	県外局
シングルオペ	電信オールバンド	MCA CA
	電話オールバンド	MPA PA
	電信・電話 オールバンド	MXA XA
	1.9MHzバンド	M1.9 X1.9
	3.5MHzバンド	M3.5 X3.5
	7MHzバンド	M7 X7
	14MHzバンド	M14 X14
	21MHzバンド	M21 X21
	28MHzバンド	M28 X28
	50MHzバンド	M50 X50
	144MHzバンド	M144 X144
	430MHzバンド	M430 X430
	ニューカマー	MN XN
マルチオペ	電信・電話 オールバンド	MMP MP

交信相手局 ○県内局：国内外の全てのアマチュア局 ○県外局：宮崎県内で運用する局、県人局 ○県人局：国内のアマチュア局

交信方法(呼出) ○電話「CQ 宮崎コンテスト+自局の呼出符号+県内局(または県外局・県人局) ○電信 県内局「CQ MZ TEST」 県外局「CQ MZG TEST」 県人局「CQ MZK TEST」

コンテストナンバー ○県内局：RS(T)+自局の運用JCC・JCGナンバー ※国外局とはRS(T)のみで可 ○県外局：RS(T)+自局の運用都府県・地域等のナンバー(JARLコンテスト規約に準じる) ○県人局：RS(T)+自局のゆかりの宮崎県JCC・JCGナンバー+KJ
得点 コンテストナンバーの交換が完全にされた交信を1点 ※同一バンドにおける重複交信は、1交信を除き、電波型式が異なっても得点としない

マルチブライヤー ○県内局：各バンドごとの都府県・地域等のナンバー(宮崎県を除く)、県内の市郡の数、日本を除く大陸(AF, EU, AS, NA, SA, OC)の数

○県外局：各バンドごとの県内局・県人局の宮崎県内市郡の数(9市6郡) ○県人局：各バンドごとの県内局・県人局の宮崎県内市郡の数(9市6郡)、県外局の異なる都府県・地域等のナンバー

総得点 ○オールバンド：各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和 ○シングルバンド：当該バンドで得た得点の和×当該バンドで得たマルチプライヤーの和

書類提出 ○電子ログを推奨。JARL提出用の様式(JARLWebを参照)。メールのタイトルは、自局のコールサインを半角英数字(例)JH6WAF ログは、添付ファイルにせず、直接メール本文に貼付 ○紙面による提出は、JARL制定のサマリーシート、ログシート(A4)を使用、必要事項を記入。30局以上はチェックリストを添付 ○「ニューカマー」参加局は、サマリーシートの意見欄に必ず無線局免許年月日を記入 ○移動局は、運用場所を、マルチオペ参加局は、運用者名かコールサインをサマリー意見欄に記入 ○「ゆかりの宮崎県JCC・JCGナンバー」は、現在のJCC・JCGナンバー ○県人局部門参加局は、サマリー意見欄に「いつ頃からいつ頃までどのような理由で宮崎県に居住していたか」を記入(例)令和2~4年まで勤務のため延岡市に居住

発表、表彰 JARL NEWS、支部HP(<http://www.jarl.com/mztest/>)、入賞者には賞状等を発送

書類提出期限 6月17日(月)当日消印有効

書類提出先 ○電子ログ：mzlog24@jarl.com(1MB以下) ※手作業ですので、到着メールは2、3日遅れますが、届かない場合は、再度送信または問合せ先に連絡 ○郵送：〒880-0036 宮崎市花ヶ島町赤江町1308-1 横山雅敏方 宮崎コンテスト係 ※「ログ在中」と朱書、封筒には、自局の住所、氏名、コールサインを明記
問合せ先 提出先に、SASE(コンテスト問合せと朱書)[Eメール]mzlog24@jarl.com

鹿児島県

鹿児島県総合防災訓練

日時 5月26日(日)

会場 名瀬港長浜みなと公園、奄美川商ホール等を予定

第30回きやったもんせかごつま ARDF競技大会(電波探索競技大会)

日時 6月30日(日)○受付7:30~8:00 ○競技開始09:00 ※雨天決行

集合同所 平野岡健康づくり公園 鹿児島市上谷口町(旧松元町)

周波数 145.66MHz 145.78MHz A2A

クラス 総合全員TX5個探索 ※JARL競技規定に準じる(一部ローカルルール有り)

賞 1位~3位まで賞状

参加費 ○2,000円(保険料含む) ○昼食無し ※弁当当日受付できます

締切日 6月23日(日)

申込み 氏名、住所、コールサイン、郵便番号、電話番号、Eメール、泊有無を明記 はがき、メールにて 〒899-2704 鹿児島市春山町1889-16 JF6UXE 坂口明宏 ☎099-278-4306, 090-8624-1282 [携帯メール]jf6uxe@

ezweb.ne.jp [PCメール]jf6uxe@tune.ocn.ne.jp

前夜祭 6月29日(土) [集合同所] 平野岡健康づくり公園 茶山房 鹿児島市上谷口町(旧松元町) ※近くに温泉有り [時間] 17:00より入室可、冷暖房、宿泊200円 ※食事は各自準備、寝袋(布団)持参

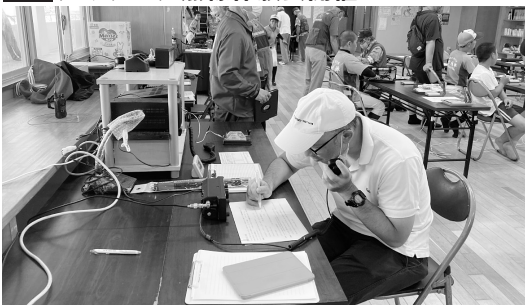
沖縄県

沖縄県支部活動紹介

令和5年11月18日、琉球銀行が提供する番組「RYUGIN GOOD NEWS」(沖縄テレビ放送)において、支部活動の様子が紹介されました。QRコードから番組をご覧ください。



Report アマチュア無線体験会開催



令和5年5月20日(土)、那覇市立大名小学校の生徒および保護者(40名)を対象に「アマチュア無線体験会」を開催した。

社会における電波の利用、電波の性質などを座学で学習した後、HF帯および430MHz帯レピータを利用して実際の無線交信を体験し、親子で電波に対する理解を深める契機になった。

Report アマチュア無線体験会&非常通信訓練にか かる防災講演会開催



令和5年7月16日(日)、アマチュア無線に興味を持つ一般の方を対象に「アマチュア無線体験会」を開催した。

当日は、電波について理解を深めるビデオ教材の視聴、モルス模擬送信体験、HF帯、430MHz帯レピータを利用して実際に、関東地方のアマチュア局や地元のアマチュア局との交信を体験。8月11日(金)当支部独自の第1回非常通信訓練実施にあたり、「情報破壊~大規模災害被災地の実際」を演題に社会福祉士/防災士 稲垣 暁氏による「防災講演会」を開催した。阪神淡路大震災、東日本大震災発生直後の情報端末の機能喪失、住民間での救助や危機的状況における情報の困難、アマチュア無線による情報伝達による孤立集落の窮地が救われたなどの事例を通して、参

加者全員でさらなる防災意識、関心を高める契機になった。

Report 第1回非常通信訓練



令和5年8月11日(金)、沖縄県内での大地震発生を想定した非常通信訓練を実施。JR6YA レピータ(那覇市首里大名町)JR6YS レピータ(読谷村字高志保)145.00MHz(非常通信周波数)で受信した電文を支部長が集約して沖縄県防災危機管理課へ報告するまでの手順を確認した。

Report アマチュア無線体験会



令和5年11月23日(木)、沖縄電磁波技術センター(国頭郡恩納村)オープンハウスにおいて「アマチュア無線体験会」を開催した。

初めてハンディートランシーバを手にする小・中・高校生は、スタッフのガイドを受けながら交信を体験した。

また、沖縄総合通信事務所 監視調査課 協力の下「電波可視化装置」を通して、自らで発射した電波を親子で確認する光景が見られた。

令和5年度沖縄県支部大会(ハムの集い)



令和6年2月25日(日)北中城村あやかりの杜において沖縄県支部大会(ハムの集い)を開催しました。

午前の部の沖縄県支部大会ではJS6PSH 波平元範支部長から事業報告と令和6年度事業計画の説明、JR6VGM 宮城 朝雄 監査指導委員長からは監査指導報告、JR6RMK 普久原朝宏会計担当から収支報告と予算計画が会場へ説明されました。

大会最後にはじゃんけん大会をおこない、参加者がお目当ての景品獲得に向けて競い合い、終始、和やかな雰囲気ですべての大会は盛会裏に終わりました。



午後の部は、Coax-Trap2 バンドダイポールアンテナ(18MHz/21MHz帯)製作会がおこなわれ、参加者は、講師のJR6VGM宮城監査指導委員長からの説明を受けた後、製作手順書を確認しながら、他講師から助言と

サポートのもと、約3時間を要して製作、完成したアンテナを手に、満足した様子で会場を後にされました。

7エリア

東北地方

青森県

第18回オール青森コンテスト

日本国内、青森県支部の、アマチュア無線の活性化を目的として開催。ログ提出について「提出前の得点計算の再確認」を重ねてお願いします(特に「町村別の得点の記入間違い」) ※掲載している内容は、主なものです。詳細は必ず支部HPで確認

日時 7月27日(土)15:00~24:00, 28日(日)05:00~12:00

参加資格 日本国内のアマチュア無線局

使用周波数 3.5MHz~1200MHz帯 ※JARL主催のコンテスト使用周波数帯を使用 ※3.8/10/18/24MHz帯は除く

参加部門、種目 ○電信電話部門 ○電信部門 ※コードナンバーは下表 ※個人局はマルチバンド、シングルバンド ※社団局は電信電話部門マルチバンドのみ
交信相手 ○県内局:すべての国内局 ○県外局:青森県内で運用する局(県内局)

呼出方法 ○電話(県内局・県外局共)「CQ 青森コンテスト」 ※県内局は、コールサインの後に(県内局)であることをアナウンス ○電信 県内局「CQ AMA TEST」 県外局「CQ AM TEST」

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+運用地点を表す市町村ナンバー ○県外局:RS(T)+都府県、北海道の地域ナンバー

得点 完全な交信で ○相手局が青森県の局で「市」との交信1点「町」との交信2点「村」との交信3点 ※交信相手局が、各市町村への移動運用局であっても可 ○県内局の県外局との交信1点 ※同一バンド同一交信局でもモードが違えば電信電話各々得点計上可 ※この場合マルチの計上は、どちらか一方のモードのみ ※同一バンド同一モードでの重複交信は不可

マルチブライヤー ○県内局:完全な交信をおこなった相手局の運用地点である異なる県内の市町村、県外の都府県、北海道の地域 ○県外局:完全な交信をおこなった青森県内の異なる市町村

得点計算 ○マルチバンド:各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 ○シングルバンド:該当バンドで得た得点の和×該当バンドで得たマルチの和

書類提出 JARL形式の電子ログでの提出が望ましい ○電子メール:JARL主催コンテストにおける所定の様式(JARL推奨フォーマットR2.0)で作成したサマリー、ログ(テキストデータ)をメール本文に張り付け

お知らせ JARLでは原稿入稿のガイドラインを設けています。誌面の都合により、支部やクラブなどのインターネットによる情報をご協力をいただいております。

て提出先メールアドレスに送信(R1.0でも受け取りますがR2.0での作成をお願いします) ○郵送:JARL形式のサマリー&ログシートが望ましい ○社団局は運用者のコールサイン・氏名・無線従事者の資格を、ニューカマーは開設時の局免許年月日を、シルバーの場合は年齢を、YL局はその旨を「意見欄」に記入
書類締切 8月5日(月)23:59 ※電子メールは発信日、郵送は消印有効
提出先 ○Eメール ja7cua@jarl.com ○郵送:〒036-8103 弘前市大字川先4-11-5 JARL青森県支部コンテ

スト委員会 安齋三津夫(JA7CUA) ※ログ提出局については、締切後1週間以内を目処に、支部HPに掲載
支部登録クラブ対抗 青森県支部登録クラブの構成員、そのクラブが開設する社団局から申告された得点をクラブごと集計し、参加クラブ数に応じて表彰 ○サマリーシートの登録クラブ対抗欄にクラブ登録番号、登録クラブ名称を記入 ○登録クラブ局への複数参加は無効
参加種目、部門 複数種目、複数部門、電信のみでの電信電話部門へのエントリーは不可

第22回津軽海峡コンテスト

開催日時 5月11日(土)18:00~12日(日)15:00まで
参加資格 日本国内で運用するアマチュア局 ○管内局:渡島・檜山地域内または青森県内で運用する局 ○管外局:管内局以外の局 ※コンテスト中の運用場所の変更可(管内と管外をまたがる変更は不可)。管内局:渡島・檜山地域内からの参加局は渡島・檜山地域内の範囲で可。青森県内からの参加局は青森県内の範囲で可能。管外局は管内局以外の範囲で可能
使用周波数 50/144/430/1200MHz帯の4バンド ※JARLコンテスト周波数帯に準じる。1200MHz帯は総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による

参加部門・種目・コードナンバー

部門	種目	コードナンバー		
電信電話	社団局マルチバンド	AOS	KGS	
	個人局マルチバンド	AOM	KG M	
	個人局シングルバンド	50MHz	AO50	KG50
		144MHz	AO144	KG144
		430MHz	AO430	KG430
1200MHz		AO1200	KG1200	

通信対象 ○管内局:日本国内で運用するアマチュア局 ○管外局:青森県内、渡島・檜山地域で運用するアマチュア局 ※管内局・管外局とも、同一局との複数回の通信は、同一バンドでは1通信のみ得点として計上を認める。バンドが異なる場合はそれぞれのバンド1通信のみ得点計上可

呼出 ○電話「CQ津軽海峡コンテスト」 ○電信「CQ TK TEST」

コンテストナンバー ○管内局:RS(T)+市郡ナンバー ○管外局:RS(T)+都府県地域等ナンバー

得点 ○管内局:津軽海峡をはさむ渡島・檜山地域内局と青森県内の局との通信3点、同一管内の局との通信2点、それ以外の局との通信1点 ○管外局:渡島・檜山地域内局、青森県内局との通信1点

マルチプライヤー ○管内局:各バンドで通信した相手局の異なる市郡・都府県・地域等の数 ○管外局:各バンドで通信した相手局の異なる市郡数 ※青森県02、渡島114、檜山113の番号はこのコンテストでは使用されない

総得点 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマル

チの和

表彰 ○参加局数に係わらず各部門で管内局5位まで、管外局3位までを表彰 ○渡島檜山支部、青森県支部対抗として管内局の各部門で非支部会員を除いた順位によるポイント(1位10点、2位8点、3位6点、4位4点、5位3点、以下10局以上通信した参加局1点)の総得点で優勝支部を各支部HPで発表。今回より入賞者には電子アワード(PDF形式による電子賞状データ)を送付し支部大会では表彰はおこなわない。紙に印刷された賞状を希望の方は担当の支部へSASE(宛名を記載し120円切手貼付の角形2号封筒)を送付で紙の賞状を送付

提出書類 ○紙ログ、電子ログともに受付(電子ログ推奨) ○電子ログはJARLの電子ログ作成ツール、CTESTWINの電子ログ作成機能を活用(JARL制定の電子ログver.2.1を推奨) ○紙ログはJARL制定のサマリーシート・ログシート、またはこれと同形式(A4判) ○提出はWeb提出か郵送にて受付 ①Web提出:JARL電子ログ形式(txtファイル)で青森県支部HPから提出 ②郵送:紙ログは郵送で青森県支部または渡島檜山支部へ提出 ※今回よりメールでは受付不可 ○紙ログ、電子ログともバンドごとに集計 ○通信局数が1バンド100局以上の場合は、通信局の重複確認資料(A4判)を提出 ○社団局の場合はコンテスト中に運用した者のコールサイン・氏名・無線従事者資格を記入 ※入賞圏内の参加局には後日通信局の重複確認資料(A4判)の提出を求める場合がある

締切 5月31日(金)(消印有効) ※郵送かWebで

ログ提出先 ○Web提出:<https://jarl-aomori.sakura.ne.jp/contest/tsgarukaikyuu/logform/> ○郵送:北海道内で運用した局は渡島檜山支部へ、それ以外の都府県で運用した局は青森県支部へ提出 ○青森県支部 〒031-0822 青森県八戸市白銀町字右新井田道17番地13 岡田竜也(JQ7ATB) ○渡島檜山支部 〒041-0853 北海道函館市中道2丁目43番18号 中道共同公宅1号館408号室 佐藤佑介(JK8JZQ)

問合せ先 ○青森県支部HP(URL:<https://jarl-aomori.sakura.ne.jp/>) [Eメール] tk-test@jarl-aomori.sakura.ne.jp ○渡島檜山支部HP(URL:<https://ohs.jarl.pro/>) [Eメール] ohs-contact@jarl.pro まで最新情報は各支部HPを確認

種目	電信電話		電信	
	県内	県外	県内	県外
3.5MHzバンド	A35	X35	C35	W35
7MHzバンド	A7	X7	C7	W7
14MHzバンド	A14	X14	C14	W14
21MHzバンド	A21	X21	C21	W21
28MHzバンド	A28	X28	C28	W28
50MHzバンド	A50	X50	C50	W50
144MHzバンド	A144	X144	C144	W144
430MHzバンド	A430	X430	C430	W430
1200MHzバンド	A1200	X1200	C1200	W1200
HFマルチバンド※1	AMH	XMH	CMH	WMH
V・Uマルチバンド※2	AMV	XMV	CMV	WMV
オールバンド	AMO	XMO	CMO	WMO
ニューカマー※3	AMN	XMN	—	—
シルバー※4	ACS	XCS	—	—
YL局※5	AYL	XYL	—	—
社団局マルチバンド	AMS	XMS	—	—

※1) HFマルチバンドは3.5MHz～28MHz帯 ※2) V・Uマルチバンドは50MHz～1200MHz帯 ※3) ニューカマーは初めて局を開設した個人局であって、その時の局免許年月日が当コンテスト開催日初日の3年前の同日以降に免許された局 ※4) シルバーは、開催日初日で満年齢70歳以上のオペレーターによる運用者 ※5) ニューカマー、シルバー、YL局は使用するバンド数に関係なく、電信電話部門のオールバンドにエントリーしたものとす
問合せ先 cua599-m@chic.ocn.ne.jp

岩手県

2024岩手県ハムの集い・支部大会

日時 6月2日(日)12:30～受付, 13:00開会
場所 陸前高田市 コミュニティホール
内容 ○東北地方本部長が参加予定 ○講演, お楽しみ抽選会等を予定 ※詳細は支部HP参照
その他 日時, 場所, 内容等について, 確定次第支部HPへ掲載
問合せ先 支部HPからもしくは, 支部長へ直接 〒020-0066 盛岡市上田4-14-8 遠藤隆史

2024年岩手通信訓練コンテスト

HF帯の開催時間と周波数を見直して, 7MHzのSSBのみと変更しました。詳細は支部のHPを参照願います。
日時 6月16日(日)○07:00～09:00 7MHz SSBのみ ○13:00～15:00 144MHz, 430MHz

山形県

第6回山形さくらんぼQSOコンテスト

目的 山形県内に在住するアマチュア無線局の活性化と県外局との交流, コンテスト入門局の育成
日時 ○1.9～28MHz帯:6月8日(土)5:00～21:00まで(JST) ○50～1200MHz帯:6月8日(土)21:00～9日(日)13:00まで(JST)
参加資格 日本国内で運用するアマチュア無線局(個人局)と, JARL山形県支部登録の地域クラブ
使用周波数帯 ○1.9/3.5/7/14/21/28/50/144/430MHz帯:JARL主催コンテスト使用周波数 ○1200MHz帯:総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による

参加部門 ①山形県内局:山形県内に在住し山形県内で運用する局(オールバンド部門のみ) ※県外在住者が山形県内局として参加可 ○山形県外局:山形県外で運用する全ての局

参加種目・コードナンバー ※1) 1.9～28MHz帯の内3バンド以上と50～1200MHz帯の内1バンド以上を使用 ※2) オールバンド部門のみ, 県外在住者が山形県内に移動すれば県内局とみなす ※3) JARL山形県支部登録の地域クラブ対抗:JARL山形県支部に登録している地域クラブでオールバンド。個人コールで運用し, 登録クラブの構成員から申告のあった得点も, JARL山形県支部登録の地域クラブ対抗部門に加算

種目	県内局	県外局
オールバンド※1 ※2	YALL	XALL
HFマルチバンド(※1.9～28MHz帯のうち3バンド以上を使用)	YHF	XHF
HFハイバンド(※14/21/28MHz帯のうち1バンド以上を使用)	YHHF	XHHF
1.9MHz	Y1.9	X1.9
3.5MHz	Y3.5	X3.5
7MHz	Y7	X7
50MHz	Y50	X50
144MHz	Y144	X144
430MHz	Y430	X430
V/UHFマルチバンド(※50～1200MHz帯のうち2バンド以上を使用)	YVU	XVU
YL	YYL	XYL
ジュニア(※中学生以下)	YJ	XJ
JARL山形県支部登録地域クラブ対抗(※3)	YC	—

呼出 [電話]○県内局「CQ山形コンテスト」 ○県外局「CQ山形コンテストこちら県外局」 [電信]○県内局「CQ YM TEST」 ○県外局「CQ YMKG TEST」
コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市郡ナンバー ○県外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー

禁止事項 クロスバンドによる交信。2波以上の電波の同時発射(JARL山形県支部登録の地域クラブを除く)。レピータによる交信。個人コールでエントリーする者がJARL山形県支部登録の地域クラブコールでも運用すること。デジタルモードによる交信(同一マルチ内での運用場所の変更は可)

得点 完全な交信を1点 ※次の場合は得点とならない: 県外局どうしの交信, 同一バンドにおける重複交信
マルチプレイヤー ○県内局:異なる都府県支庁数, 山形県内の市郡の数 ○県外局:異なる山形県内の市郡の数
総得点 ○シングルバンド:当該バンドにおける得点の合計×当該バンドで得たマルチプレイヤーの合計 ○シングルバンド以外:各バンドにおける得点の合計×各バンドで得たマルチプレイヤーの合計

書類の提出 1部門, 1種目のみ提出可 【電子ログ】○メールの「件名」は半角英数字で, あなたの「コールサイン」 ○サマリー, ログはJARL制定の様式(R1.0)で作成したデータをテキスト(txt)として添付(本文貼り付けではなく添付ファイル)。使用ソフトはCTESTWIN等を推奨。不備な電子ログは受付けません ○24時間以内に受付完了メールが届かない場合は未受理。届かない場合は問合せ ○提出締切日:6月16日23:59のタイムスタンプまで ○提出先: Eメール jp7aav@jarl.com 【郵送】○JARL制定の(または同形式)サマリーシートとログシートに必要事項

2024年宮城通信訓練コンテスト

支部では、これまでの大震災の教訓を生かすため電文の送受信訓練と相互親睦を目的とし開催します

日時 6月9日(日) 14:46~17:14

参加資格 宮城県内で運用する個人のアマチュア局 ※ 社団局でもオペレーターが一人であれば参加可

使用周波数帯 144・430MHz帯 ※呼出周波数・非常通信周波数は使用禁止

参加部門 ○144MHzシングルバンド ○430MHzシングルバンド ○マルチバンド ○ジュニアマルチバンド(22歳以下) ○シニアマルチバンド(70歳以上) ※144MHzと430MHzで交信した場合は各シングルバンドの2部門に参加可能。マルチバンド参加:マルチとシングルバンドでの参加はできない ※県内登録クラブ:サマリーシートに「登録クラブ番号」「登録クラブ名称」を記入

呼出方法 「CQ みやぎ 訓練コンテスト」

コンテストナンバー ○RS(V)+オペレーター名+市町村名+電文 ※仙台市で運用する局は仙台市 ○電文は、10字以上の普通文

レピータの使用 ○439.72MHzでレピータできる。交信が成立した後続けて使用できない ※その後も使用者が無いことを確認できた場合は使用できる ※開催中に災害など発生した場合は禁止

SSTVの使用 ○FM推奨周波数 145.40~145.48, 433.40~433.48MHz ○交信方法:RS(V)+オペレーター名+市町村名+電文

得点 ○RS(V)+オペレーター名+市町村名+電文の交換:1点 ※電文は通話表を使用して送信した場合:2点 ○受信のみのレポート:1点(同一局も複数回受信レポートとして得点できる)

マルチプライヤー 異なる市町村 ※受信のみのレポートは、レポート数に関係なく各バンド1マルチ

係数 ①固定局(常置場所):1 ②常置場所の市町村内での移動運用:2 ③付属のアンテナを使用したハンディ機での運用:2 ④常置場所以外の市町村での移動運用:3 ⑤上記の②および③の運用:3 ⑥上記の③および④の運用:4 ※ここでの常置場所とは、1カ月以上生活している場所

総得点 バンドで得た得点の和×バンドで得たマルチの和×係数

提出書類・問合 ○JARL制定のサマリー・ログシート、またはこれと同形式 ○送信電文:SENT欄にRST+オペレーター名+市町村+送信電文番号を記入。ログシートの裏に送信電文番号+送信電文を記入 ○受信レポート:得点とする局をコール欄に、相手局をSENT欄に、受信内容を下段に記入 ○使用した無線機・アンテナ・電源を記入 ○レピータでの交信:ログシートの備考欄に「レピータ」と記入

書類提出締切 6月24日(月) 消印有効

提出先・問合先 ○〒984-0038 仙台市若林区伊在3-8-10 佐々木秀夫 宛 ○問合せは、コールサインを明記しSASE

その他 ○期間中の移動を認めますが、低い方の得点係数 ○市町村が変われば同一バンド内で複数回交信可能 ○サマリーシート、ログの内容は、結果報告、賞

を記入 ○交信局数が1バンド50局以上の場合、重複確認資料(チェックリスト)を提出(紙ログのみ) ○提出締切日:6月16日(消印有効) ○提出先:〒990-0302 山形県東村山郡山辺町緑が丘4-3-7 新井利哉方 JARL山形県支部コンテスト係

賞 ○各部門、種目ごと書類提出局数に応じて次の順位まで入賞とし賞状を郵送し表彰 1~4局は1位、5~9局は2位まで、10局以上は3位まで(同得点の場合は最終交信時間の早い局) ○JARL山形県支部登録の地域クラブ対抗部門は3位まで

失格事項 ○重複交信が2%を超えかつ得点としている場合、明らかに虚偽の記載が認められる場合 ○2部門以上にログを提出した場合 ○支部役員会で失格が決定された場合

山形県・全市町村賞アワード



①A-Type ②B-Type ③C-Type

山形県内局の活性化、アマチュア局同士の親睦等を目的として県内35市町村と交信する山形県全市町村賞を発行することになりました。2024年4月1日より発行。皆さんの申請をお待ちします。3種類のアワードを用意しましたので好きなデザインを選んでください。指定が無ければType-Aとなります。固定、移動は問いませんので、山形県内35市町村移動運用しても申請が可能。この場合の特記は35市町村移動運用となります。いろいろな形で楽しんでください。

発行者 (一般社団法人)日本アマチュア無線連盟山形県支部

ルール ○山形県内の下記13市・19町・3村の局と交信・運用(移動可)・受信する ※QSLカードは不要 [置賜地区]・米沢市、長井市、南陽市・西置賜郡飯豊町、西置賜郡小国町、西置賜郡白鷹町、東置賜郡川西町、東置賜郡高島町 [山形地区]・山形市、上山市、天童市・東村山郡中山町、東村山郡山辺町 [村山地区]・寒河江市、村山市、東根市、尾花沢市・北村山郡大石田町、西村山郡河北町、西村山郡朝日町、西村山郡大江町、西村山郡西川町 [最上地区]・新庄市・最上郡金山町、最上郡鮭川村、最上郡大蔵村、最上郡戸沢村、最上郡舟形町、最上郡真室川町、最上郡最上町 [庄内地区]・鶴岡市、酒田市・飽海郡遊佐町、東田川郡三川町、東田川郡庄内町 ○アワード申請者・運用者ともに移動・固定問いません ○特記事項:Band, Mode, 運用地, QRPなど ○交信の有効は2006年1月1日以降 ○SWLにも発行

申請方法と申請料(申請は郵送に限る) 発行番号は受付順。受付は2024年4月1日開始 ○申請書:支部HPよりダウンロード ※自己宣誓が必要 ○申請料:1,000円定額小為替 海外局 10 IRC

申請先 JARL山形県支部アワード係 〒990-0302 山形県東村山郡山辺町緑が丘4-3-7 JP7AAV 新井利哉

※その他不明な点はEメールにて問合せ(jp7aav@jarl.com)

状などの郵送に使用、意見などを公開することがある
○抽選で会員局に図書カードを贈る(当選者の発表は
発送をもって代える)

表彰 ○各種目の参加局数に応じて会員局を表彰 各部
門6~10局2位まで、11局以上3位まで ○電文送信
者の中から電文ユニーク賞を贈る

失格事項 ○コンテスト規約に違反 ○提出書類に虚偽ま
たは著しく不備 ○その他、支部コンテスト委員会で決定

福島県

電波の日記念移動運用

6月1日前後1週間、参加クラブが決定次第、詳細を
支部HPに掲載します。

CW交流会

日時 6月30日(日)13:00~16:30

場所 郡山市 逢瀬コミュニティセンター 郡山市逢瀬
町多田野字南原3 ☎024-957-2417

内容 ○電信を始める方へのアドバイス(符号練習) ○模
擬交信で実技練習(欧文・和文) ○電信愛好者の交流
テキスト代 100円 ※テキストを持ってる方は無料
持参物 愛用の電鍵をお持ちください

申込み JH7LUF 金澤勝則 郡山市日和田町三本松86
[携帯]090-9425-1125 ※当日直接会場でも参加OK
※会場確保は2ヵ月前からですので、確保できなかった
時会場変更があります

8エリア

北海道地方

地方本部

2024ALL JA8 コンテスト

昨年実施の特別ルールから、マルチ・コンテストナン
バーのみ従来どおりに戻し実施します。誌面の関係上、
詳細は地方本部HP (<https://jarl.hokkaido.jp/>) で確認す
るか、SASEで地方本部へ請求のこと

日時 6月22日(土)21:00~24:00, 23日(日)6:00~18:00

参加資格 国内アマチュア局, SWL

使用周波数 JARL主催コンテスト使用周波数帯による

参加部門, 種目 ※個人局と社団局の区分けはない

	種目	道内局		道外局	
		電信	電信 電話	電信	電信 電話
シン グ ル オ ペ レ ー タ ー	オールバンド	HW01	HX01	GW01	GX01
	1.9MHz	HW02	HX02	GW02	GX02
	3.5MHz	HW03	HX03	GW03	GX03
	7MHz	HW04	HX04	GW04	GX04
	14MHz	HW06	HX06	GW06	GX06
	21MHz	HW08	HX08	GW08	GX08
	28MHz	HW10	HX10	GW10	GX10
	50MHz	HW11	HX11	GW11	GX11
	V/U/SHF (144MHz~10GHz)		HX12		GX12
	マルチオペレーターオールバンド		HX21		GX21
	SWL		HX22		GX22
チェックログ				CHK	

呼出 ○電信「CQ JA8 TEST」 ○電話「CQ JA8コン
テスト」

コンテストナンバー ○道内局: RST + 北海道振興局

ナンバー(詳細はHPで確認) + 年代別符号 ○道外
局: RST + 都府県ナンバー + 年代別符号

年代別符号(年齢=符号=得点) ○~19歳=A=1 ○
20~29歳=B=2 ○30~39歳=C=3 ○40~49
歳=D=4 ○50~59歳=E=5 ○60~69歳=F=6
○70~79歳=G=7 ○80~89歳=H=8 ○90~
99歳=I=9 ○100歳~=J=10 ○マルチオペレ
ーター=M=1 ○年代の非公表を希望する場合=X=3

共通規約 ○道内で運用する局は、国内アマチュア局と
の交信が有効 ○道外で運用する局は、道内で運用す
る局との交信が有効

得点, マルチブライヤー ○得点はナンバー交換が完全
にされた交信により得た年代別符号に対応する数値
○同一バンドにおける重複交信は0点 注)電波型式
が異なる場合の同一局との2回以上の交信も重複交信
○都府県・振興局ナンバーの数をマルチブライヤーと
するが同一バンド内での重複は認めない ○年代別符
号はマルチブライヤーとならない

総得点 ①シングルバンド: 当該バンドにおける得点の
和×そのバンドで得たマルチブライヤーの和 ②オー
ルバンド・V/U/SHF (144MHz~10GHz): 各バンド
における得点の和×各バンドで得たマルチブライ
ヤーの和 ○SWL: ②の計算とする

書類の提出 ○電子ログ: JARL規定の電子ログフォ
ーマット(R2.0またはR2.1)により作成のこと ○紙ログ:
JARL制定の「サマリーシート」および「ログシート」(ま
たはA4判同形式)を使用し提出。全項目手書きで、交
信局数100局までのログのみ受付 ※マルチオペレ
ーターは、全オペレーターのコールサイン(コールサイン
がない場合は氏名)を備考欄に記載、または一覧表添付
提出締切日 7月23日(火)郵送の場合は消印有効

提出先 ○電子ログ: 地方本部HPにログ提出専用サイ
トへのリンクを掲載 ○郵送: 〒082-0051 北海道河
西郡茅室町東1条南7丁目5-8 正村琢磨方 JARL北
海道地方本部 宛

賞 道内局と道外局に区別し各部門・種目ごとに参加局
数に応じ賞状を贈る。特別賞対象者(青少年)は、サ
マリーシートの備考欄に生年月日と年齢を記入

結果発表 JARL NEWS 秋号と地方本部HP(予定)

その他 問合せ先 allja8@jarl.com 総ての情報は<https://jarl.hokkaido.jp/>に掲載、要確認のこと

上川宗谷

美深白樺樹液春まつり公開運用

「美深白樺樹液春まつり」に協賛し、会場にてJARL局
の公開(体験)運用をおこないますので、皆さんの運用お
よびQSOをお待ちしています。

日時 4月21日(日)10:00~13:00 ※終了時間が早
くなる場合あり

場所 中川郡美深町仁宇布ファームイントント(白樺樹
液春まつり会場)

運用 7~430MHz帯で運用予定

協力 美深白樺樹液を楽しむ会, 美深アマチュア無線クラブ
お願い 運用を希望される方は、無線従事者免許証を持
参 ※免許がなくても体験運用はできます

問合せ先 竹内(je8jok@jarl.com)まで連絡

青少年とアマチュア無線の活性化事業

青少年と無線家(無資格者大歓迎)を対象にアマチュア無線を楽しんでいただくために、次の日程で活動をおこないます。免許を取得されていない方でも体験運用が可能ですので、お気軽にお越しください。

日時 5月5日(日)13:00~18:00(予定)

場所 旭川市春光台3条9丁目 ※道北ジュニアアマチュア無線クラブ基地局内

内容 ジュニア交流会、JARL局の公開(体験)運用、8J1RL(南極)との交信予定 ※南極交信はコンディションによりできない場合があります

参加費 無料

参加方法 希望される方は、直接会場まで ※無線局の運用を希望される方は事前申込み不要 ※免許証を取得されている方は持参

問合せ 竹内(je8jok@jarl.com)まで

上川宗谷支部大会

今年も支部大会は旭川市で開催することにいたします。細部内容が決まり次第、支部HPにて掲載しますが、JARL NEWS夏号においても掲載します。

日時 [前夜祭]7月13日(土)18:00~20:00 [支部大会]7月14日(日)10:00~12:00

場所 若者センター 旭川市江丹別

内容 事業、会計報告、JARL局公開(体験)運用(予定)、その他

問合せ 竹内(je8jok@jarl.com)まで

石狩後志

2024年度石狩後志支部コンテスト

日時 6月1日(土)21:00~6月2日(日)21:00

参加資格 国内のアマチュア無線局、SWL局

使用周波数帯 1.9/3.5/7/14/21/28/50/144/430/1200/2400 MHz ※JARLコンテスト周波数帯による運用が望ましい

参加部門・種目・コード ○個人局電信シングルバンド(コード:C19, C35, C7, C14, C21, C28, C50, C144, C430, C1200, C2400) ○個人局電信マルチバンド(コード:CM) ○個人局電信電話シングルバンド(コード:X19, X35, X7, X14, X21, X28, X50, X144, X430, X1200, X2400) ○個人局電信電話マルチバンド(コード:XM) ○個人局ジュニアマルチバンド(コード:JM) ○社团局マルチバンド(コード:MM) ○SWLマルチバンド(コード:SWL) ※それぞれの部門・種目とも、支部管内局、管外局別とし、電信電話部門には電話のみを含む。ジュニアは高校生までとし、書類提出者はサマリーシートの意見欄に学年を明記。ジュニア、社团局、SWLはマルチバンドのみとし、シングルバンドとの区別はしない。マルチバンド部門参加局は、同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射は認めない

呼出方法 ○電信「CQ ISB TEST」 ○電話「CQ 石狩後志支部コンテスト」 ※管内局は運用場所(または移動地)の積極的なアナウンスをお願いします

コンテストナンバー ○管内局:RS(T)+自局の運用場所を示す区ナンバー、JCCナンバー(0101を除く)、JCGナンバー ※凡例 札幌市豊平区:59(9)010105 小樽市:59(9)0103 石狩郡:59(9)01008 ○管外局:RS(T)+自局の運用場所を示す都府県支庁ナン

バー ※凡例 オホーツク総合振興局管内:59(9)104 東京都:59(9)10

得点 ○管内局:全国のアマチュア局との完全な交信を1点 ○管外局:石狩後志支部管内局との完全な交信を1点 ○SWL:ログシートの送信欄・受信欄の呼出符号が完全な受信を1点 ※同一バンド内での重複交信(SWL局は同一局の2回以上の受信)は、1交信を除いては電波型式が異なっても得点にならない

マルチプレイヤー ○管内局:石狩後志支部管外の都府県支庁ナンバー+管内の区ナンバー、JCCナンバー(0101を除く)、JCGナンバー ○管外局:石狩後志支部管内の区ナンバー、JCCナンバー(0101を除く)、JCGナンバー ※バンドが異なれば同一マルチでもマルチとして計上

総得点 ○シングルバンド:当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチの和 ○マルチバンド・SWL:各バンドにおける得点の総和×各バンドで得たマルチの和

書類提出 ○個人情報についてはコンテストの管理、表彰などコンテストに関連する業務以外には使いません。その事項に納得された方のみ、提出をお願いします【郵送】JARL制定サマリー・ログ(Ver1, 2どちらも可)または同形式の物を使用。手書きでログ提出かつ同一バンド内で200局以上交信した場合は、エリア順にコールサインを順序よく記したチェックリストを添付【電子ログ】支部HP(<https://isb.jarl.pro/>)の提出フォームより必要事項の入力とJARLログ形式(テキスト形式)のデータを提出

提出先・規約への質問 〒065-0030 札幌市東区北30条東14丁目1番10号 石狩後志支部コンテスト係 問合せフォーム:<https://isb.jarl.pro/page-64/>

締切 6月30日(日)(消印有効)

表彰 ○管内局と管外局に区別し、各部門・種目の提出局に応じて表彰。支部大会で結果発表、表彰。JARL NEWS、支部HP ○1~5局=1位のみ、6~10局=2位まで、11局以上=3位まで ○入賞局には賞状を進呈 ※同一得点の場合は、交信終了時間の早い方を上位

管内登録クラブ対抗 石狩後志支部管内の登録クラブに所属する局は、サマリーシートの登録クラブ欄に所属クラブを記述することで、個人で参加した部門とは別に登録クラブ対抗部門においてクラブの得点にも合算。上位クラブは表彰 ※記述を強制するものではない

抽選による景品 ログを提出した局の中から、抽選で何かいいものを贈呈(管内・管外1局ずつ)

※その他詳細は支部HP参照

十勝

JARL十勝支部マラソンQSO

実施日 6月1日(土)00:00(JST)~10日(月)23:59(JST)

参加資格 アマチュア無線局

交信相手局 ○十勝管内局:全アマチュア無線局 ○管外局:十勝管内局

周波数 免許状に記載されている周波数の範囲内

参加部門 十勝管内局、管外局ともに ○VHF・UHF・SHFバンド ○HFバンド(WARCバンドも可) ※十勝管内局は期間中において最低1局以上の十勝管内局と交信する ※各部門において電信、電話の区別はつけない ※同一局との交信はバンドモード・運用地が変わっても同一日において1交信のみ有効 ※十勝管外局が十勝管内で運用した場合は十勝管内局 ※期間中の

第43回オール釧根コンテスト

日時 6月2日(日)9:00~21:00

参加資格 国内のアマチュア無線局・SWL

使用周波数 1.9~1200MHz (WARCを除く) ※JARL

主催コンテスト使用周波数を厳守

参加部門 次の内1部門 注)個人局オールバンド部門はHF帯とVU帯の両バンドでそれぞれ1つ以上の周波数帯でのQSOが必要

部門・種目		電信部門		電信電話部門	
		コードNo	コードNo	コードNo	コードNo
		管内局	管外局	管内局	管外局
個人局	HFバンド (1.9~28MHz)	CHF	WHF	KHF	XHF
	VUバンド (50~1200MHz)	CVU	WVU	KVU	XVU
	オールバンド (1.9~1200MHz)	CHV	WHV	KHV	XHV
社団局	オールバンド (1.9~1200MHz)			KOB	XOB
SWL	オールバンド (1.9~1200MHz)			KSWL	XSWL

呼出 ○電信「CQ SK TEST」 ○電話「CQ オール釧根コンテスト」

コンテストナンバー ○管内局:RS(T)+市郡ナンバー
○管外局:RS(T)+都府県ナンバー(管内以外の道内局は振興局ナンバー)

交(受)信相手 ○管内局:管内局を含む国内のアマチュア無線局
○管外局・SWL:釧路・根室振興局管内のアマチュア局

得点 ○アマチュア局:完全な交信で1点 ○SWL:管内局と管外局・管内局と管内局との交信の完全な交信で1点 ※同一バンド内における同一局との交信・受信は電波型式が異なっても得点にならない

マルチプライヤー ○管内局:46都府県・釧路根室振興局以外の12振興局・釧路根室振興局の市郡・小笠原
○管外局:釧路・根室振興局の市郡

総得点 各バンドでの得点の和×各バンドのマルチの和賞 管内局・管外局とも各部門3位まで賞状(参加証は発行しません)

書類提出 ○JARL制定のサマリーとログシート(または同形式)でA4縦厳守 ○E-LogはJARLフォーマットに準じる(R1.0形式での提出をお願いします)

提出締切 6月20日(木)・当日消印有効 ※電子ログは6月20日23:59

提出先 〒085-0826 北海道釧路市城山1-11-22 中村俊明方 JARL 釧路根室支部コンテスト委員会 ※封筒に「釧路根室支部コンテストログ在中」と記入 ○電子ログ:sk_test@zmail.plala.or.jp まで

その他の注意 ○ゲストオペレーターの運用は認めない ○社団局は運用者の呼出符号または氏名、無線従事者資格をサマリーシートの意見欄に記入 ○その他の失格事項はJARLコンテスト規約に準じる

管内市郡ナンバー(マルチプライヤー) 釧路市0106 根室市0123 阿寒郡01001 厚岸郡01003 川上郡01026 釧路郡01027 標津郡01033 白糠郡01038 野付郡01055 目梨郡01069

運用地は問わないが申請は管内局、管外局のいずれか
運用方法 ○通常交信による ○特別な呼出は不要、十勝管内局はマラソンQSO参加の旨を表示したほうが、存在感が増と思われまます ○当日のQSO後「また明日もよろしく」程度は事前連絡にならない

得点 ○十勝管内局との交信(受信):10点 ○十勝管内局が管外との交信:5点 ○管外同志の交信:期間中に十勝管内局との交信が含まれていた時のみ1点 ※期間中に十勝管内局との交信が1局もなければ得点にならない
マルチプライヤー ○交信日数:運用期間で1日の間に1局でも交信するとマルチ1 ○十勝管内の市町村数:期間中に十勝管内19市町村との交信数 例)10日間の交信で、期間中に十勝管内19市町村すべてと交信すればマルチ29
総得点 ○得点の合計×マルチ(交信日数+交信した十勝管内の市町村数)

採点方法 ○マルチの計算時、サマリーシートのパンド欄に「交信日数」と記入、日数マルチの合計を出し、市町村のマルチとマルチの合計を出して計算 ※10日間のうち5日の運用の場合、管内マルチ合計と運用日数5マルチを加算してマルチの合計

提出書類 ○書式はJARL制定A4形式(または同形式) ○複数バンドで交信した場合、その交信バンドごとに日時順に記載 ○十勝管内との交信は、備考欄に交信相手の市町村名を記入 ○移動運用した場合はレポート欄(sent送信欄)に運用地を記入 ※注意:メールでの書類提出は受理しません

提出締切 6月30日(日)消印有効

表彰 ○各部門上位3位まで表彰状を贈呈 ○各部門順位発表は、参加者全員JARL十勝支部大会後、HPで氏名・コールサインを発表 ○十勝管内局は5位まで表彰し上位者には副賞有り

書類提出先 〒080-2470 北海道帯広市西20条南5丁目8番3号 JARL十勝支部支部長 後藤 貢(JA8GSE) ※封筒には「JARL十勝支部マラソンQSOログ在中」と記入 ☎090-2691-6425 [FAX] 0155-35-0477 [Eメール] ja8gse@jarl.com ※問合せはできる限りメールにて

Report 新年セミナー・アイボール会の開催



2024年1月21日に音更町共栄コミュニティセンターにて、十勝支部新年アイボール会を開催しました。管内局長23名と正村北海道地方本部長の参加をいただき、コロナ前と同じ開催となりました。

開催では管内でアクティブなローカル局の牧野孝二氏(JI8AQC)局長による「HFの楽しみ方」についての講話、その後久々なローカルアイボールで親交を深めました。

※参加局から管内・管外1局ずつ、支部大会において抽選で銅路根室の名産品を贈る。管内局は支部大会参加局から抽選、管外局の当選者には直接連絡のうえ発送

渡島檜山

非常通信伝達訓練

昨年度より実施時期を寒い季節から暖かい季節へ変更して、6月9日に開催します。たくさんの方の参加をお待ちしています。

詳細は支部HPにて連絡 ※5月20日頃掲載予定
(担当:JK8JZQ佐藤)

9エリア

北陸地方

富山県

富山県支部の集い

開催日 6月2日(日)○開場10:00～ ○支部の集い
13:30～

会場 滑川市中滑川複合施設メлика

住所 〒936-0056 富山県滑川市田中新町39番地5 ☎
076-475-1550

交通 富山地方鉄道 地鉄本線中滑川駅隣接

内容 講演会、お楽しみ抽選会、クラブブース、メーカー
ブース、電子申請ブース、電波適正利用推進コーナー、
監査指導ガイダンス局展示、ジャンク市など

[JARL富山県支部の集いアイボールQSO]

内容 会場でアマチュア無線局によるハンディ機等で無
線交信をおこなう。交信データは受付で配布した専用
用紙に記入。交信数が10局になった後、受付の抽選
箱に投入。会場にて抽選をおこない、記念品を贈呈。
後日、アイボールアワード賞を郵送

[ラジオ工作教室]

日時 受付10:00 開始10:10～

内容 小学生を対象とした高感度ラジオの製作

定員 10名 ※父兄同伴可

参加費 無料

参加者持参品 ラジオを持ち帰る袋等

参加申込み、締切 参加希望の方は、お子さんのお名前、
付き添いの方のお名前、住所を記載し 〒938-0013 黒
部市杵掛3761番地 高村方 日本アマチュア無線連盟
富山県支部宛てハガキ、または jh9feh@jarl.com へ申
込め ※案内書を送付。定員となり次第締切

[自作品展示発表会]

内容 ○自作、製作に興味のある方の集う場所として自
作品展示コーナーを作ります。出品作品は、アマチュ
ア無線に関するものであれば何でも良いです ○観覧
者による投票により賞を贈ります。入賞者は支部の集
いにて表彰式をおこないます ・JARL富山県支部長
賞(賞状) ・IL賞(ホストクラブよりJA9IL砂谷氏の
コールサインを冠した副賞) ・出品した作品には参
加賞

出品希望の方は、コールサイン、お名前、住所を記載し
〒938-0013 黒部市杵掛3761番地 高村浩之宛てハガ
キ、または jh9feh@jarl.com へ申込み

※ジャンク市出展者募集。Eメール(jh9feh@jarl.com)
で申込み

ホストクラブ 滑川水橋アマチュア無線クラブ

JARL富山県支部発行アワード

【富山県全市町村交信賞】

○3バンド以上を使用して当該県の全市町村と交信して
QSLカードを得る ○運用場所は当該県内では同一市
町村内または同一都道府県内 ○QSLカードは市町
村名、移動が明示してあり、申請時に現存する市町村
との交信が明記されていること ○同一局のQSLカー
ドは認めない ○申請者は申請時においてJARL会員

【申請方法】

申請書類 申請書+取得QSLカード所持証明(GCR)+
アワード返送料(140円切手)

申請料 無料

申請先 〒938-0013 黒部市杵掛3761 高村方 日本アマチュ
ア無線連盟 富山県支部 ※SWLには発行されません

【富山100局賞】

申請者の移動の制限 同一都道府県

ルール ○JH9YAAを含む富山県内局100局のQSLカー
ドを得る ○JH9YAAは県外での運用の交信も有効

特記 シングルバンド、シングルモード

申請書類 申請書+取得QSLカード所持証明(GCR)+
アワード返送料(140円切手)

申請料 JARL会員:無料, その他:500円

申請先 〒938-0013 黒部市杵掛3761 高村方 日本アマチュ
ア無線連盟 富山県支部 ※SWLには発行されません

福井県

福井県支部登録クラブ代表者会議

日時 7月7日(日)9:30～12:00

場所 福井県生活学習会館ユー・アイふくい 学習室303
福井県福井市下六条町14-1

内容 福井県支部活動について

福井県支部会員はオブザーバー参加ができます。希望
の方は ja9mjr@jarl.com まで

ハムセミナー

演題 MLAアンテナについて

日時 7月7日(日)13:30～16:00(予定)

場所 福井県生活学習会館ユー・アイふくい 学習室303
福井県福井市下六条町14-1

講師 JA9BSL 野村実氏

実物のアンテナを持ち込んでの実演もおこないます

問合せ ja9mjr@jarl.com まで

0エリア

信越地方

地方本部

第61回JA0-VHFコンテスト

開催日時 5月11日(土)21:00～12日(日)12:00JST
時報まで

参加資格 [管内局]信越管内(新潟県、長野県)で参加
する、いずれかの局 ○エリアナンバーが0のアマチュ
ア局 ○信越のJARL会員台帳に掲載されている0以
外のアマチュア局 ※信越のJARL会員台帳に掲載の
意味:2024年5月7日時点でJARL会員住所の届出先

が信越管内の局(会員局名録ではなくJARL NEWSが届く住所で判断) ○管外局:上記以外のアマチュア局(両県内に移動した場合でも管外局) ※いずれもゲストオペでの参加は不可

電波型式・周波数・空中線電力など ○各局に許可されている範囲内の50MHz以上のバンド ○電信および電話モード(文字, 画像, データ通信を除く) ○JARLコンテスト使用周波数および総務省告示のアマチュアバンド使用区分を厳守

参加種目・コードナンバー 【長野県内局】[個人]○マルチバンド:NNSM ○50MHz:NNS50 ○144MHz:NNS144 ○430MHz:NNS430 ○1200MHz up:NNS1200 [社団]マルチバンド:NNCM 【新潟県内局】[個人]○マルチバンド:NISM ○50MHz:NIS50 ○144MHz:NIS144 ○430MHz:NIS430 ○1200MHz up:NIS1200 [社団]マルチバンド:NICM 【管外局】○個人マルチバンド:SGSM ○社団マルチバンド:SGCM ※1200MHz upは1200MHz以上のバンドを使用しマルチバンドと同様の方法で得点計算

交信相手 ○管内局:本コンテストに参加の全アマチュア局 ○管外局:信越両県内で運用するアマチュア局 ※信越両県内に移動して参加する場合は全アマチュア局

呼出 ○電信「CQ JA0 TEST」 ○電話「CQ JA0 コンテスト」

コンテストナンバー ○管内局, 信越両県内から参加する管外局:RS(T)+市郡区ナンバー ○その他の管外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー 例・管内局:59 08001(市郡区ナンバーを送信) ・管外局:59 10(東京都内から運用した場合の例:都府県支庁ナンバーを送信) 59 0901(管外局が長野市から運用した場合の例:市郡区ナンバーを送信)

報告書締切日 5月27日(月)消印有効(郵便以外の方法の場合5月28日必着)

審査 JARL信越地方本部コンテスト委員会がおこなう
発表 順位は各県の支部大会, JARL NEWS, コンテスト委員会HP上で発表

※JARL NEWS原稿に関するガイドラインに従い, 規約等の一部を省略して掲載しています。規約詳細, サマリー・ログ提出先, その他注意事項に関しては信越地方本部コンテスト委員会のHPを参照(URL) <http://www.jarl.com/zerocontest/>

2024 信越地方 ARDF 競技大会

日時 5月26日(日)

場所 新潟県五泉市

詳細はJARL新潟県支部ARDF委員会HP(<https://www.jarl.com/n08ardf/>)を参照

新潟県

第24回新潟コンテスト

参加資格 日本国内で運用するアマチュア局でシングルOPのみ ※ゲストOPでの参加は不可 ○県内局:新潟県内で運用する局 ○県外局:上記以外の局

日時・周波数 ①7MHz:5月19日(日)13:00~16:00時報まで ②ハイバンド(14MHz/21MHz/28MHz)

5月19日(日)16:00~19:00時報まで ③ローバンド(1.9MHz/3.5MHz)6月9日(日)19:00~22:00時報まで ※上記①~③を区分

種目・部門, コードナンバー ○1区分につき1部門の参加とし最大3区分まで可 ○表彰基準は10局につき1局を入賞

区分		県内局			県外局		
		電信	電話	MIX	電信	電話	MIX
7MHz	7MHz	NC7	NF7	NM7	GC7	GF7	GM7
	14MHz	NC14	NF14	NM14	GC14	GF14	GM14
	21MHz	NC21	NF21	NM21	GC21	GF21	GM21
	28MHz	NC28	NF28	NM28	GC28	GF28	GM28
	ハイバンドマルチ	NCHM	NFHM	NMHM	GCHM	GFHM	GMHM
ローバンド	1.9MHz	NC19	NF19	NM19	GC19	GF19	GM19
	3.5MHz	NC35	NF35	NM35	GC35	GF35	GM35
	ローバンドマルチ	NCLM	NFLM	NMLM	GCLM	GFLM	GMLM

JARL登録クラブ対抗 ○対象:新潟県内のJARL登録クラブ(地域, 職域, 学校, 専門クラブ) ○新潟県内のJARL登録クラブの構成員(県外在住の構成員も可)から申告された全区分の総得点をクラブごとに集計のうえ, 順位を決定 ○サマリーシートに登録クラブ番号, クラブ名を明記

使用周波数 JARLのコンテスト周波数を遵守

交信相手 ○県内局:日本国内で運用するアマチュア局 ○県外局:新潟県内で運用するアマチュア局

呼出方法 ○電話「CQ 新潟コンテスト」 ○電信「CQ NI TEST」 ※県内局はコールサインの前後いずれかに, 「県内局」または「NI」を送出, 移動局はコールサインに移動エリアを明確にする

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+JARL制定の市郡区ナンバー ○県外局:RS(T)+JARL制定の都府県支庁ナンバー

得点 ○完全な1交信を1点 ※同一局との交信は同一バンドにおいて電信・電話それぞれ1交信ずつ有効またバンドが異なれば有効

マルチプライヤー ○県内局:新潟県を除く都府県支庁, 新潟県内の市郡区の数 ○県外局:新潟県内の市郡区の数

総得点 ○シングルバンド:参加したバンドで得た得点×参加したバンドで得たマルチ数 ○マルチバンド:各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和

禁止事項 ○参加区分時間内の運用場所変更(区分が異なれば変更可) ○同一のオペレータは複数のコールサインを使って参加不可 ○その他はJARLコンテスト規約に準じる

書類提出 ○参加区分ごとにログ・サマリーシートを提出 ○ログ・サマリーシートはJARL制定のA4形式(または同形式)のもの ○電子メールでの提出も受け付けるがJARLコンテスト電子ログサマリーと同形式, R1.0推奨(<http://contest.jarl.org/summarymaker.htm>参照)

締切 7月1日(月)消印有効

結果発表 支部コンテスト委員会HP, JARL NEWS

その他 ○参加証, 結果希望者はSASE(94円切手を貼った長形3号120mm×235mm)同封 ○結果をEメールで希望の方はEメールアドレスを明記

書類提出先・問合せ ○郵送：〒940-0836 新潟県長岡市豊田町9-3 JARL新潟県支部 コンテスト委員会 小川忍 ※「新潟コンテストログ在中」と記載 ○Eメール：nitestlog@jarl.com ○郵送による問合せはSASEに限る

参考 [JCCナンバー] 0802長岡 0804三条 0805柏崎 0806新発田 0808小千谷 0809加茂 0810十日町 0811見附 0812村上 0813燕 0816糸魚川 0818五泉 0822上越 0823阿賀野 0824佐渡 0825魚沼 0826南魚沼 0827妙高 0828胎内 [JCGナンバー] 08001岩船 08002刈羽 08004北蒲原 08007三島 08008中魚沼 08011西蒲原 08013東蒲原 08015南魚沼 08016南蒲原 [区ナンバー] 080101北区 080102東区 080103中央区 080104江南区 080105秋葉区 080106南区 080107西区 080108西蒲区

2024新潟県ARDF競技大会

日時 5月25日(土)
場所 新潟県五泉市
詳細は支部ARDF委員会HP (<https://www.jarl.com/n08ardf/>)参照
※第30回記念大会ですので、豪華賞品を予定

第19回全国高校ARDF競技大会 (高ア連共催)

日時 7月27日・28日(土・日)
場所 新潟県阿賀野市
中・高校生以外的一般参加も受付。詳細は支部ARDF委員会HP (<https://www.jarl.com/n08ardf/>)を参照

新潟県・長野県

第52回長野県支部大会/ 第2回潟ハムフェア記念運用

長野県支部と新潟県支部は、長野県支部大会(7/14)および「潟ハムフェア」(7/21)の開催を記念して、PRのため地方局・JA0RLの記念運用を実施します。

名称 第52回長野県支部大会/第2回潟ハムフェア記念運用

コールサイン JA0RL

期間 5月1日(水)～7月21日(日)

周波数帯 HF帯、50～430MHz帯、サテライト等予定
モード CW/SSB/FM/FT8/D-STAR等予定

運用場所 長野県内、新潟県内

運用主体 長野県支部広報委員会、県内登録クラブ、新潟県支部広報委員会、県内登録クラブ

※QSLカードは、両県で別デザインを発行 ※情報は逐次、長野県支部HPにてお知らせ

長野県

2024年第19回長野県QSOパーティー (前期)

長野県支部では引き続きQSOパーティーを開催しま

す。本年は、前期のみの参加でも上位入賞できるよう規約を改正しました。前期・後期の合計点により表彰します。参加された希望者には参加証を配布し、5年間継続して集めると全員に賞品が贈られます。

開催日時 5月13日(月)0:00～5月26日(日)23:59迄
詳細は以下をご覧ください

http://jarl-nn.asama-net.com/index.php?html_id=00000462

第52回長野県支部大会

日時 7月14日(日)10:00～16:00 受付09:30～
場所 長野市 ホクト文化ホール(長野県県民文化会館)小ホール (<https://www.naganokenbun.jp/>)

内容 ○JARL's TALK(事業報告、意見交換) ○コンテスト表彰 ○QSLカード転送受付 ○記念写真撮影 ○ジャンク市 ○地方局JA0RL公開/体験運用 など
※この情報は2月末現在のものです。最新詳細は支部HPに掲載

その他 支部大会冊子(要項)は、7月10日頃、支部HPにPDFで掲示

前夜祭および宿泊あっせん、第1回クラブ代表者会議は日時等、詳細が決定次第、支部HPに掲載

ALL JA0「21/28MHz コンテスト」終了と「1.8MHz コンテスト」開催決定のお知らせ

2022年度をもって、21/28MHzコンテストを終了しました。

要望の多かった、1.8MHzコンテストを12/21(土)に開催します。ルール等はJARL NEWS秋号に掲載予定です。

Report 「地区研修会」を開催



2023年12月9日(土)、大町市文化会館において「基板から作る小型キーヤーの制作」と銘打って、県内から8名の参加(講師含)。大北ハムクラブ(09-1-20)会員が講師となり、基板にマスクを被せてクリーム半田を塗布し、実装部品を顕微鏡で見ながら配置、実装した基板をオープンを使って半田づけ、基板実装のCPUへのファームウェア書き込みを会場でおこなったが、時間の都合でDIP部品の半田づけは各自持ち帰っておこなうことに。

当日配付資料やレポートの閲覧、キットの頒布は、支部HP (<http://www.jarl.com/nagano/>) より可能です。

アマチュア無線局免許の有効期間は5年です。有効期限切れにご注意！
免許状に記載の有効期間から6カ月前～1カ月前までに再免許申請を忘れずに！